2026年12月期　第３四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月13日

上 場 会 社 名　横浜ゴム株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　5101　URL　https://www.y-yokohama.com
代　　表　　者　（役職名）代表取締役会長兼ＣＥＯ　（氏名）山石　昌孝
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　（氏名）小河原　雅宏（TEL）0463-63-0414

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	966,866	10.2	147,389	46.3	154,917	69.0	96,006	45.2	91,527	64.7
2025年12月期第３四半期	877,189	12.0	100,725	20.8	91,657	6.9	66,124	8.7	55,579	△32.6

（注）事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益	売上収益事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2026年12月期第３四半期	610.61	608.68	15.2
2025年12月期第３四半期	419.08	417.84	11.5

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	１株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	2,138,158	1,103,894	1,094,980	51.2	6,941.36
2025年12月期	1,998,360	1,040,231	1,030,851	51.6	6,536.66

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	48.00	―	86.00	134.00
2026年12月期	―	87.00	―		
2026年12月期(予想)				136.00	223.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,320,000	6.9	192,500	15.6	199,500	30.5	117,000	11.0	744.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―　社（社名）　　、　除外　　―　社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期３Ｑ	166,396,381株	2025年12月期	166,396,381株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	8,649,214株	2025年12月期	8,693,419株
③　期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期３Ｑ	157,231,425株	2025年12月期３Ｑ	157,784,868株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
要約四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
要約四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……10
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……11
（適用される財務報告の枠組み） ……11
（継続企業の前提に関する注記） ……11
（セグメント情報等） ……11
（重要な後発事象） ……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

	前第３四半期 連結累計期間	当第３四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	877,189	966,866	10.2
タイヤ	795,790	880,133	10.6
ＭＢ	75,149	79,898	6.3
その他	6,251	6,835	9.3
事業利益	100,725	147,389	46.3
タイヤ	93,070	137,121	47.3
ＭＢ	7,034	9,216	31.0
その他	621	1,045	68.2
調整額	△1	7	―
営業利益	91,657	154,917	69.0
税引前四半期利益	88,359	143,027	61.9
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	66,124	96,006	45.2

(注)　事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当社グループの当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）における業績は、既存事業における強みの「深化」と新しい価値の「探索」をさらに推し進め、変革の「総仕上げ」を目指す中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」の取り組みにより、全事業領域で好調な結果となりました。当第３四半期連結累計期間の連結売上収益は9,668億66百万円（前年同期比10.2％増）、連結事業利益は1,473億89百万円（前年同期比46.3％増）、連結営業利益は、米国セーラム工場の閉鎖に伴う一時費用の計上はあったものの旧イスラエル工場敷地の固定資産売却益の計上もあり、1,549億17百万円（前年同期比69.0％増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は960億６百万円（前年同期比45.2％増）と全てにおいて過去最高を更新しました。

タイヤセグメントの売上収益は8,801億33百万円（前年同期比10.6％増）で、当社グループの連結売上収益の91.0％を占めました。

タイヤ消費財の売上収益は、新車用タイヤにおいて、主に中国での日系自動車メーカーの販売不振の影響を受け、前年同期を下回ったものの、好調な市販用タイヤ販売が牽引し、全体として前年同期を上回りました。欧州でのハイインチ品をはじめとする高付加価値商品や、中国における専用商品の販売が好調であったこと、インドなど各地域で新規・既存顧客との取引拡大が進んだことが寄与しました。

OHT（オフハイウェイタイヤ）の売上収益は、販売数量が伸長したことに加え、足元の原材料価格や海上運賃の高騰に対する機動的な価格転嫁を進めた結果、前年同期を上回りました。農機用タイヤの新車用においては、業界全体の需要が低水準で推移する中、競合他社の撤退に伴う需要獲得や共同開発を通じた顧客との関係強化により、前年同期を上回りました。市販用においても、「Trelleborg（トレルボルグ）」「Mitas（ミタス）」「Alliance（アライアンス）」等のマルチブランド戦略と新商品の積極的な投入が奏功し、前年同期を大きく上回りました。

MB（マルチプル・ビジネス）セグメントの売上収益は798億98百万円（前年同期比6.3％増）で、当社グループの連結売上収益の8.3％を占めました。

ホース配管事業の売上収益は、国内外の油圧事業における市販用の強化や、丁寧な販売活動が奏功し、前年同期を上回りました。工業資材事業の売上収益は、国内外での海洋商品の販売強化やコンベヤベルトの販売拡大による高シェアの維持に加え、過年度から注力してきた航空部品（官需）の売上が伸長したことで、前年同期を上回りました。

全社の事業利益は、OHT事業における販売数量増やタイヤ消費財での高付加価値商品の販売拡大に加え、MB事業における収益性改善、全社の抜本的コスト改善の積み増しや構造改革などの内部努力が寄与し、増益となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,397億98百万円増加し、２兆1,381億58百万円となりました。これは、主に棚卸資産、営業債権、有形固定資産が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて761億34百万円増加し、１兆342億64百万円となりました。これは、主に有利子負債が増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末に比べて636億64百万円増加し、１兆1,038億94百万円となりました。これは、主に親会社の所有者に帰属する四半期利益を計上したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期通期（2026年１月１日～2026年12月31日）の連結業績予想につきましては、前回公表値(2026年８月10日公表)から修正しておりません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	107,391	124,873
営業債権及びその他の債権	333,987	372,358
その他の金融資産	8,576	14,887
棚卸資産	319,055	379,096
その他の流動資産	39,818	42,003
小計	808,828	933,217
売却目的で保有する非流動資産	17,340	－
流動資産合計	826,168	933,217
非流動資産		
有形固定資産	634,266	668,727
のれん	332,899	328,959
無形資産	126,438	118,085
その他の金融資産	44,072	50,667
繰延税金資産	7,488	12,981
その他の非流動資産	27,029	25,522
非流動資産合計	1,172,192	1,204,941
資産合計	1,998,360	2,138,158

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	112,706	118,805
社債及び借入金	135,230	274,096
その他の金融負債	33,577	28,617
未払法人所得税	53,896	27,239
その他の流動負債	111,632	106,709
流動負債合計	447,041	555,466
非流動負債		
社債及び借入金	400,540	369,648
その他の金融負債	44,286	48,274
退職給付に係る負債	16,734	15,104
繰延税金負債	29,365	24,271
その他の非流動負債	20,163	21,501
非流動負債合計	511,089	478,798
負債合計	958,130	1,034,264
資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	29,967	30,248
利益剰余金	709,386	780,252
自己株式	△15,662	△15,586
その他の資本の構成要素	268,251	261,157
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,030,851	1,094,980
非支配持分	9,379	8,914
資本合計	1,040,231	1,103,894
負債及び資本合計	1,998,360	2,138,158

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	877,189	966,866
売上原価	△571,226	△592,503
売上総利益	305,963	374,363
販売費及び一般管理費	△205,238	△226,974
事業利益	100,725	147,389
その他の収益	3,974	39,410
その他の費用	△13,042	△31,883
営業利益	91,657	154,917
金融収益	7,682	3,979
金融費用	△10,979	△15,868
税引前四半期利益	88,359	143,027
法人所得税費用	△21,853	△46,440
四半期利益	66,506	96,588
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	66,124	96,006
非支配持分	382	581
四半期利益	66,506	96,588
基本的１株当たり四半期利益(円)	419.08	610.61
希薄化後１株当たり四半期利益(円)	417.84	608.68

要約四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期利益	66,506	96,588
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	3,347	5,531
確定給付制度の再測定	△1,422	1,671
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△2,113	1,452
在外営業活動体の換算差額	△10,740	△13,715
税引後その他の包括利益	△10,928	△5,061
四半期包括利益	55,579	91,527
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	55,247	91,059
非支配持分	331	468
四半期包括利益	55,579	91,527

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年１月１日　残高	38,909	31,386	619,730	△15,441	198,727	225
四半期利益			66,124			
その他の包括利益					△10,664	△2,113
四半期包括利益	－	－	66,124	－	△10,664	△2,113
自己株式の取得				△6,004		
自己株式の処分		0		0		
株式報酬取引		79		109		
自己株式の消却		△488	△5,190	5,678		
剰余金の配当			△15,863			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△1,011				
利益剰余金への振替			1,712			
連結範囲の変動						
所有者との取引額等合計	－	△1,419	△19,341	△216	－	－
2025年９月30日　残高	38,909	29,967	666,513	△15,657	188,063	△1,888

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2025年１月１日　残高	20,435	－	219,387	893,971	10,042	904,013
四半期利益			－	66,124	382	66,506
その他の包括利益	3,322	△1,422	△10,877	△10,877	△50	△10,928
四半期包括利益	3,322	△1,422	△10,877	55,247	331	55,579
自己株式の取得			－	△6,004		△6,004
自己株式の処分			－	0		0
株式報酬取引			－	189		189
自己株式の消却			－	－		－
剰余金の配当			－	△15,863	△664	△16,527
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			－	△1,011	△1,547	△2,558
利益剰余金への振替	△3,134	1,422	△1,712	－		－
連結範囲の変動			－	－		－
所有者との取引額等合計	△3,134	1,422	△1,712	△22,688	△2,211	△24,900
2025年９月30日　残高	20,622	－	206,797	926,530	8,162	934,692

当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2026年１月１日　残高	38,909	29,967	709,386	△15,662	247,674	△1,012
四半期利益			96,006			
その他の包括利益					△13,609	1,452
四半期包括利益	－	－	96,006	－	△13,609	1,452
自己株式の取得				△5		
自己株式の処分						
株式報酬取引		203		81		
自己株式の消却						
剰余金の配当			△27,286			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引						
利益剰余金への振替			2,146			
連結範囲の変動		78				
所有者との取引額等合計	－	280	△25,140	76	－	－
2026年９月30日　残高	38,909	30,248	780,252	△15,586	234,065	440

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2026年１月１日　残高	21,589	－	268,251	1,030,851	9,379	1,040,231
四半期利益			－	96,006	581	96,588
その他の包括利益	5,539	1,671	△4,948	△4,948	△113	△5,061
四半期包括利益	5,539	1,671	△4,948	91,059	468	91,527
自己株式の取得			－	△5		△5
自己株式の処分			－	－		－
株式報酬取引			－	284		284
自己株式の消却			－	－		－
剰余金の配当			－	△27,286	△933	△28,219
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			－	－		－
利益剰余金への振替	△476	△1,671	△2,146	－		－
連結範囲の変動			－	78		78
所有者との取引額等合計	△476	△1,671	△2,146	△26,930	△933	△27,863
2026年９月30日　残高	26,652	－	261,157	1,094,980	8,914	1,103,894

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	88,359	143,027
減価償却費及び償却費	56,209	63,599
減損損失	3,207	4,053
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△127	△559
受取利息及び受取配当金	△3,182	△3,972
支払利息	6,125	8,975
固定資産除売却損益(△は益)	266	△35,770
売上債権の増減額(△は増加)	△6,696	△18,683
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,731	△4,241
棚卸資産の増減額(△は増加)	△18,939	△64,708
その他	△15,391	△5,678
小計	108,101	86,044
利息及び配当金の受取額	3,097	3,886
利息の支払額	△6,195	△9,032
法人所得税の支払額	△50,927	△96,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,076	△15,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,345	△6,909
定期預金の払戻による収入	1,578	－
有形固定資産の取得による支出	△75,015	△87,432
有形固定資産の売却による収入	1,169	55,609
無形資産の取得による支出	△376	△1,229
投資有価証券の取得による支出	△14	△44
投資有価証券の売却による収入	7,988	899
子会社の取得を含む事業譲受による支出（取得した現金及び現金同等物控除後）	△140,527	－
その他	△1,467	△123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209,008	△39,229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	21,587	68,359
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	20,000	82,000
長期借入れによる収入	142,487	－
長期借入金の返済による支出	△31,979	△39,166
リース負債の返済による支出	△8,584	△10,513
自己株式の取得による支出	△6,002	△5
自己株式の売却による収入	187	284
配当金の支払額	△15,868	△27,124
その他	△1,069	△913
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,760	72,921
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,545	△1,098
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△46,718	17,481
現金及び現金同等物の期首残高	136,215	107,391
現金及び現金同等物の四半期末残高	89,497	124,873

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（適用される財務報告の枠組み）

当社の要約四半期連結財務諸表（要約四半期連結財政状態計算書、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結包括利益計算書、要約四半期連結持分変動計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記）は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第５条第２項（ただし、同基準第５条第５項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しており、国際会計基準第34号「期中財務報告」で求められる開示項目及び注記の一部を省略しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当する事項はありません。

（セグメント情報等）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

各報告セグメントに属する主要な製品

報告セグメント	主要製品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、農業機械用、鉱山・建設車両用、産業車両用、林業機械用などの各種タイヤ、チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
ＭＢ	コンベヤベルト、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、航空部品

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他(注) 1	計	調整額(注) 3	連結
	タイヤ	ＭＢ				
売上収益						
外部顧客	795,790	75,149	6,251	877,189	―	877,189
セグメント間	860	84	16,281	17,225	△17,225	―
合計	796,649	75,233	22,532	894,414	△17,225	877,189
セグメント利益(事業利益)(注) 2	93,070	7,034	621	100,726	△1	100,725
その他の収益及び費用						△9,068
営業利益						91,657

(注) １．「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。
２．セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
３．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他(注) 1	計	調整額(注) 3	連結
	タイヤ	ＭＢ				
売上収益						
外部顧客	880,133	79,898	6,835	966,866	―	966,866
セグメント間	789	92	17,436	18,317	△18,317	―
合計	880,922	79,990	24,271	985,183	△18,317	966,866
セグメント利益(事業利益)(注) 2	137,121	9,216	1,045	147,382	7	147,389
その他の収益及び費用						7,527
営業利益						154,917

(注) １．「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。
２．セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
３．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。